

令和元年度 学校関係者評価 報告書

令和2年3月

いわき市医療センター看護専門学校

【目次】

1 学校関係者評価の概要と実施状況

- (1) 学校関係者評価の目的
- (2) 学校関係者評価委員
- (3) 学校関係者評価委員会の開催
- (4) 学校関係者評価方法

2 学校関係者評価の評価結果と内容

- (1) カテゴリーⅠ 学校経営
- (2) カテゴリーⅡ 教育課程・教育活動
- (3) カテゴリーⅢ 入学・卒業対策
- (4) カテゴリーⅣ 学生生活への支援
- (5) カテゴリーⅤ 管理運営・財政
- (6) カテゴリーⅥ 施設設備
- (7) カテゴリーⅦ 教職員の育成
- (8) カテゴリーⅧ 広報
- (9) カテゴリーⅨ 地域との連携

1 学校関係者評価の概要と実施状況

(1) 学校関係者評価の目的

- ① 実習指導者、同窓会等卒業生、看護師養成所教員経験者、母体病院職員等の学校関係者が、本校の自己評価の結果を評価することで、その客観性・透明性を高める。
- ② 学校関係者評価により、本校の学校運営や教育活動等の課題を明確にし継続的な改善を図る。
- ③ 学校関係者評価は、本校の自己評価を基に、「いわき市医療センター看護専門学校学校関係者評価委員会運営要綱」に則り実施する。

(2) 学校関係者評価委員

- ① 任期 令和2年1月27日から令和2年3月31日
- ② 委員名簿

氏名	区 分
大平 やよい	学生指導協議会の委員
坂本 美智子	専門学校同窓会の会員
寺田 真紀子	専門学校の卒業生
泉 晶子	大学又は看護師養成所において教員としての勤務経験を有するもの
渡邊 弘一	いわき市医療センター事務局の職員

(3) 学校関係者評価委員会の開催

- 第1回委員会 日時： 令和2年1月27日13:00～15:00
場所： 本校2階会議室
内容： 委嘱状交付
学校関係者評価委員会の概要説明
平成30年度自己評価結果の説明
授業見学、施設案内
第2回委員会の概要説明
委員長、副委員長の選出
- 第2回委員会 日時： 令和2年2月26日13:30～14:30
場所： 本校2階会議室
内容： 自己評価結果の評価結果
意見交換、提案等
まとめ

(4) 学校関係者評価方法

- ① 自己評価結果について、「適正」か「不適正」の評価をする。
- ② 評価事項、評価内容、その他学校運営等について改善の意見提案を行う。

2 学校関係者評価の評価結果と内容

※ 評価結果 の用語について

「自己評価の平均」とは

⇒ 看護専門学校で職員が、カテゴリー別の評価事項について5段階で自己評価したものの平均の数値

- 5： できている
- 4： ややできている
- 3： 普通
- 2： ややできていない
- 1： できていない

「学校関係者評価の結果」とは

⇒ 看護専門学校の教職員による自己評価の結果が、「適正」なのか「不適正」なのかを学校関係者評価委員（5人）が評価した結果

(1) カテゴリーⅠ 学校経営

評価結果

自己評価の平均

4.57

学校関係者評価の結果

適正5人：不適正0人

評価できる点

- ・ 年度末に全教員参加での分析から、次年度目標を設定している。
- ・ 学校評価について、自己評価（学校）→保護者アンケート→学校関係者評価と段階的に進めてきている。
- ・ 定期的な会議開催と、その結果・内容を職員が必要に応じて閲覧できることによって適正な学校運営がなされている。
- ・ 明確な目標を掲げて運営されており、学校運営が理想形でなされていることがうかがえる。

改善の意見提案

- ・ 財政基盤について、どのように次年度予算が決定されるのか、決定過程等が職員や学生に知らされ、要望や意見などが反映される仕組みがあればよい。

現状や改善の方策等

- ・ 次年度予算に向けては、消耗品・備品・図書など全教員からの希望や学生自治会との話し合いを通じ学生希望を取り入れているが、どのように反映されているかの周知について、より分かりやすい方法を検討していく。

(2) カテゴリーⅡ 教育課程・教育活動

評価結果

自己評価の平均

4.32

学校関係者評価の結果

適正5人：不適正0人

評価できる点

- ・ 臨地実習においては、実習施設側と情報が共有され、学びやすい環境や学生の個性に合わせた細やかな指導がされている。
- ・ 患者の個人情報の保護が徹底され、学生が確実に取り決めを守る指導がされている。
- ・ 規程規則に則り教育活動が行われている。
- ・ 学生便覧、実習要項には、目標、評価基準、臨地実習における個人情報の取り扱い等が示され、学生にわかりやすい。

改善の意見提案

- ・ 学生便覧等は教育計画や、評価計画を含めたものとなるよう整備してほしい。
- ・ 学生の気質・資質が変わってきている中での評価、授業内容等の対応について検討してほしい。
- ・ 学生が、教育目標に対し自身の到達度がどのくらいか分析する機会として、簡単なレポートなどあるとよい。

現状や改善の方策等

- ・ 2022年のカリキュラム改正に向け、2020年から授業計画、評価計画を明示するものに修正する。
- ・ 卒業時の到達目標・到達度については、アンケートを実施しているが、自己評価であり妥当性には課題があり、今後検討していく。
- ・ 科目ごとに適宜レポート課題を設定し、評価に活用している。

(3) カテゴリーⅢ 入学・卒業対策

評価結果

自己評価の平均

4.48

学校関係者評価の結果

適正5人：不適正0人

評価できる点

- ・ 国家試験合格率8年連続100%は誇れることである。
- ・ 国家試験合格率、進路決定率の結果から、適正な入学・充実した卒業対策がなされている。

改善の意見提案

- ・ 卒業生の地域での就職の詳細がわかるようになるとよい。

現状や改善の方策等

- ・ ホームページなどで年度卒業生の状況報告をしているが、より分かりやすく詳細な報告に改善し、他の周知方法についても検討する。

(4) カテゴリーⅣ 学生生活への支援

評価結果	自己評価の平均	4.35
	学校関係者評価の結果	適正5人：不適正0人

評価できる点

- ・ 教員と学生との関係が良好で、学生が相談しやすい環境である。
- ・ 学生生活の活性度を高める様々な努力がうかがえる。
- ・ 個別性がある学生指導がなされている。

改善の意見提案

- ・ 社会人として求められる接遇の指導を併せてお願いしたい。

現状や改善の方策等

- ・ 平成27年から社会人基礎力の育成に向け、年2回学校生活の振り返りや臨地実習の終了毎に学生自身の自己評価に取り組んでおり、全職員が時間をかけて成長を支援している。

(5) カテゴリーⅤ 管理運営・財政

評価結果	自己評価の平均	4.35
	学校関係者評価の結果	適正5人：不適正0人

評価できる点

- ・ 市立の専門学校という視点で、精査された中での予算執行となっている。
- ・ 学生一人一人の避難食を準備している。

改善の意見提案

- ・ 個人情報保護において、SNS・インターネット等の取扱いに対する学生指導をお願いしたい。

現状や改善の方策等

- ・ 学校危機管理マニュアルに整備し、入学時に説明している。
- ・ 情報科学の講義、弁護士出前講座等を通じ、SNS、インターネット等の取扱いについて考える機会を設けている。
- ・ 今後も変化していく情報社会において、適切な取扱い等を随時指導していく。

(6) カテゴリーⅥ 施設設備

評価結果	自己評価の平均	3.92
	学校関係者評価の結果	適正5人：不適正0人

評価できる点

- ・ 学生の安全を考え、点検整備されている。
- ・ 限られた予算で厳しい状態であるが、全体として標準的な施設管理がなされている。
- ・ 予算に基づき、優先順位を考慮した施設修繕の対応がなされている。

改善の意見提案

- ・ 授業料が安い分、私立のような設備費名目の収入があってもよいのではないか。
- ・ 校舎の老朽化に伴う安全策に、さらに取り組んでもらいたい。
- ・ 学生を確保していくためにも、「学びたい」と思うような校舎であるような修繕が必要である。
- ・ 洋式トイレへの変更、調理室の温水器の設置等はできるだけ早く実施してほしい。

現状や改善の方策等

- ・ 市の施設として、設備費名目の収入については、その是非や他の公立学校等の状況など、十分な調査と検討が必要であり、今後の課題としたい。
- ・ 洋式トイレは、各階に男子1台女子2台あることから、学生の使用状況等を確認し、必要に応じて段階的に改善していきたい。
- ・ 温水などの給排水設備については、修繕で対応できる規模ではなく、その他の校舎全体の老朽化の問題と合わせ、今後の本校の在り方と一体的に検討していく必要がある。

(7) カテゴリーⅦ 教職員の育成

評価結果

自己評価の平均

4.59

学校関係者評価の結果

適正5人：不適正0人

評価できる点

- ・ 臨床看護実践研修、研究授業、研究発表、研修会、学会等への参加が盛んに行われており、教員が自己研鑽できている。

改善の意見提案

(特になし)

現状や改善の方策等

(特になし)

(8) カテゴリーⅧ 広報

評価結果

自己評価の平均

4.53

学校関係者評価の結果

適正5人：不適正0人

評価できる点

- ・ 情報社会の中で、計画的に広報がなされている。
- ・ ホームページ、フェイスブック等の効果的な活用で学校生活が随時わかりやすく公開されている。

改善の意見提案

- ・ 市の運営を活かし、公共の場でのアピールがもっとあってよい。

現状や改善の方策等

- ・ 高校生が進路を考える時期に合わせたポスター等、効果的な掲示場所について検討する。

(9) カテゴリーⅨ 地域との連携

評価結果

自己評価の平均

4.28

学校関係者評価の結果

適正5人：不適正0人

評価できる点

- ・ 文化祭は、地域で楽しみにしている方がおり、学生の研究発表などが地域住民の健康につながっていると実感する。
- ・ 小学校の職場探検の協力は、将来に向けとてもよい。
- ・ 地域活動、ボランティア参加に積極的で、文化祭や講演会に一般の参加ができるようになっている。

改善の意見提案

(特になし)

現状や改善の方策等

(特になし)